

Akerun デジタル身分証が、 フェリカネットワークスが提供する「学生証プラットフォーム」に対応

株式会社 Photosynth（東京都港区、代表取締役社長 河瀬航大）が提供する「Akerun デジタル身分証／学生証」が、フェリカネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：赤井田 徹郎、以下「フェリカネットワークス」）が提供する国際標準規格 mdoc* を活用した「学生証プラットフォーム」に対応することをお知らせいたします。

詳細は、フェリカネットワークスの公式サイトをご参照ください。

<https://www.felicanetworks.co.jp/news/assets/acdf34e746fb20653dd4d15896a8f25384e0ec12.pdf>

* **mdoc**：運転免許証をスマートフォンに格納するための技術方式として登場し ISO/IEC18013-5 として国際的に標準化されています。本技術方式「mdoc」は、米国・豪州・欧州を中心に採用が進んでおり、マイナンバーカードの機能をスマートフォンに搭載する際の方式として国内で採用されています。①対面での提示のみならずインターネット等の通信経路を介した提示もできる ②他のデバイスに複製ができず、提示された情報が正当な利用者のものであるかどうかの検証ができる ③利用者の同意に基づいて必要な情報だけを提示することができる ④提示先の信頼性を事前に確認できるなど、デジタル学生証の用途においても優れた特性を持つ技術方式です。

【Akerun デジタル身分証について】

「Akerun デジタル身分証」は、従来の身分証／社員証／学生証／会員証などのカードや紙の物理的な ID（身分証）の課題を解決する、スマートフォンで利用できるデジタル化された次世代 ID です。フォトシンスが法人向け Akerun で培った堅牢かつ信頼性に優れたクラウド認証プラットフォームと、スマートフォンのウォレット機能に統合されたアプリを活用することで、管理者向けに ID の発行や管理運用に関わる工数やコストの大幅な低減、個人情報を含む ID の安心安全かつ統合的な管理、在籍中／離籍後を問わない利用者とのエンゲージメントの強化、そして API を通じた様々なサービスとの連携による拡張性などのメリットを提供します。利用者はいつ

も持ち歩いているスマートフォンと統合されたデジタル ID によるタッチ認証に加え、様々なサービスや空間へのアクセスをシングルサインオンで実現できる利便性を享受できます。

Akerun デジタル身分証：<https://solutions.akerun.com/id/>

Akerun デジタル学生証：<https://solutions.akerun.com/id/student>

【株式会社 Photosynth（フォトシンス）について】

「つながるモノづくりで感動体験を未来に組み込む」をミッションに掲げ、キーレス社会の実現を目指して、既存のドアに後付けで設置するだけで鍵をクラウド管理できる「Akerun 入退室管理システム」をはじめとした Akerun ブランドのクラウド型 IoT サービスを提供しています。Akerun により、オフィスの扉をインターネットにつないでクラウド化することで、IC カードやアプリでの鍵の施錠・解錠に加え、クラウドを通じた鍵の権限付与、入退室履歴の確認など様々な場所やシーンへのアクセス管理が可能になります。このクラウド型 IoT サービスにより、規模を問わず、さまざまな業種、業態の企業の働き方改革とデジタルトランスフォーメーションを支援します。

<https://photosynth.co.jp/>

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社 Photosynth

広報

pr@photosynth.co.jp